

第6回クラブ協議会（上期報告・下期計画）

会長 玉利佳久 幹事 萩原隆志 会計 中拂尚平 SAA 日高文治
 クラブ管理運営委員会 武井美智子 会員維持増強委員会 柳元尚喜 職業奉仕委員会 永田芳郎 社会奉仕委員会 川窪宏一
 国際奉仕委員会 内田修友

ガバナー補佐訪問

小園弘巳

皆さん、こんにちは。補佐訪問も公式訪問まで入れて本日が4回目になりました。1905年2月23日ロータリーが設立され、今年で110年になります。と、いうことで2月は世界理解月間です。本日はR財団についてお話しさせていただきます。

R財団はロータリー発足後、12年経ってできましたので、2017年、2年後に100周年を迎えます。100周年に向けて、ポリオの撲滅などR財団も力が入っております。2013-14年度より、R財団の未来の夢計画がスタート致しました。R財団の地区運用原資としては、主に年次寄付（15,000円/一人）と、恒久基金寄付（ベネファクター1,000\$）の利息を3年後に50%を地区財団活用資金（DDF）として配分されます。

DDFの50%を上限として地区補助金へ、それから差し引いた金額にポリオ・プラス、平和センターへの寄付を差し引いた金額がグローバル補助金の予算額となります。

RI2730地区の取り組み

- ①地区補助金 1月1日から3月31日までに、申請書を地区事務所に提出する。4月中に申請書の審査をする。（R財団の目的に合致しているか。）補助金が振り込まれた（8月上旬までに）プロジェクトについては、プロジェクト終了後2カ月以内、もしくは年度内5月末までに報告書を提出する。当地区においては、不備の無い申請書はすべて受け付けるが、その結果、補助金が申請額を下回ることがあります。
- ②グローバル補助金 6つの重点分野に該当するプロジェクトに限られる。地区財団活動資金（DDF）と国際財団活動資金（WF）の両方からの補助金を受けることができる。合計して30,000ドルからとなる。国際プロジェクトに対するものなので、プロジェクト実施国にホストクラブを見つけ、責任者とプロジェクトの収支も確定しなければなりません。相手国のホストクラブはMOUを締結している必要がある。
 （※長期的、大規模なプロジェクトとしてパッケージ・グラントがある。）

補助金申請の参加資格としてMOU補助金管理セミナー（8月開催予定）を地区として行います。（計画年度、または実施年度）会長、幹事、R財団委員長、会計の中から1名以上の出席が必要であります。

地区補助金の申請期間は3月31日までですので、クラブとして計画を立てて申請してください。

➡ 宮原聡様様に「ワインと私」と題して卓話をして頂きます。会う人を元気にする、楽しい好青年です。当会への入会を検討して下さっていますので、是非多くの会員の皆様々が2/18の例会に出席され、歓迎下さることをお願い致します。また、同日に幹事ゲストとして、(株)カナヤ取締役の金谷有希子様にお越しいただきます。明るく、魅力的な方でいらっしゃいます。盛大に歓迎下さいますよう、ご協力をお願いします。

小計 8,000円 累計 285,000円

野中ガバナー年度地区役員

ガバナー補佐 日高会員
 ロータリー財団部門国際奉仕委員会委員 萩原会員
 奉仕プロジェクト部門インターアクト委員会委員 玉利会員
 米山記念奨学会部門米山奨学寄付・選考委員会委員 中島会員

今月の寄付

★R財団 武井会員・浜平会員 累計 98,000円
 ★米山奨学会 浜平会員 累計 88,000円

●出席委員会報告出席率向上にご協力を！

出席報告	第2743例会	1.14訂正
会員数	36 (32)人	38 (33)人
出席数	20 (18)人	25 (24)人
出席率	58.82%	75.76%

●今後の予定

2/25 (水)	外部卓話 平瀬葉子様
3/4 (水)	
3/11 (水)	クラブ定款休会④

市内ロータリークラブのプログラム

★印は例会場ないし例会時間変更

RC	例会日	プログラム	例会場	RC	例会日	プログラム	例会場
東	2/19(木)	小園ガバナー補佐訪問	サンデイズイン鹿児島	東南	2/24(火)	未定	サンロイヤル
北		会員卓話 上野君	レゾナント鹿児島	城西		★二火会 18:30~	東急イン
サザン		職業奉仕委員会	東急イン	西	2/25(水)	会員卓話	ドルフィンホール
鹿児島	2/20(金)	上田ガバナー補佐訪問	ドルフィンホール	西南		★23日 35周年記念例会	ゆうづき
中央	2/23(月)	情報集会報告	ドルフィンホール				

